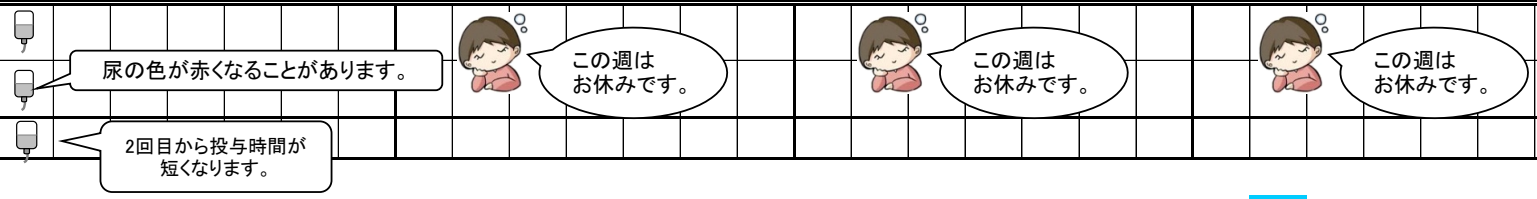
【ドキシル+ベバシズマブ療法について】

様　　コース目

お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

薬の名前	作用	めやすの時間
デキサート注	吐き気止めです	30分
ドキシル注	抗がん剤です	90分
アバスチン注	抗がん剤です	90分



治療による副作用

：注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目
自覚症状	アレルギー様症状	■																												■
	発熱や寒気、吐き気、頭痛、めまい、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																													
	食欲不振・吐き気	■	■	■																										■
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																													
	口内炎			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■															
	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。																													
	手足症候群							■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	手足がチクチクと痛い、赤く腫れる、ひび割れ、水疱が生じることがあるので、保湿剤を使い手足の乾燥を予防しましょう。																													
	脱毛（頭髪・まつ毛・眉毛など）														■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																													
検査値	白血球減少																		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																													
	赤血球減少(貧血)																		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	貧血の症状（めまい・ふらつき）がでたりします。転倒に注意しましょう。																													
	血小板減少												■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■							
	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																													
	肝機能低下			■	■	■	■	■	■	■	■																			
	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなることがあります。																													

心機能低下（治療回数が増えると生じることがあります。息苦しさなどがありましたらお知らせ下さい。）

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていませんが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

●血圧上昇　●出血（鼻血など）　●タンパク尿　●胃腸穿孔（下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など）　●傷の治りが遅い

●血栓・塞栓（足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど）

＊注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
＊上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
＊それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。

広島市民病院薬剤部